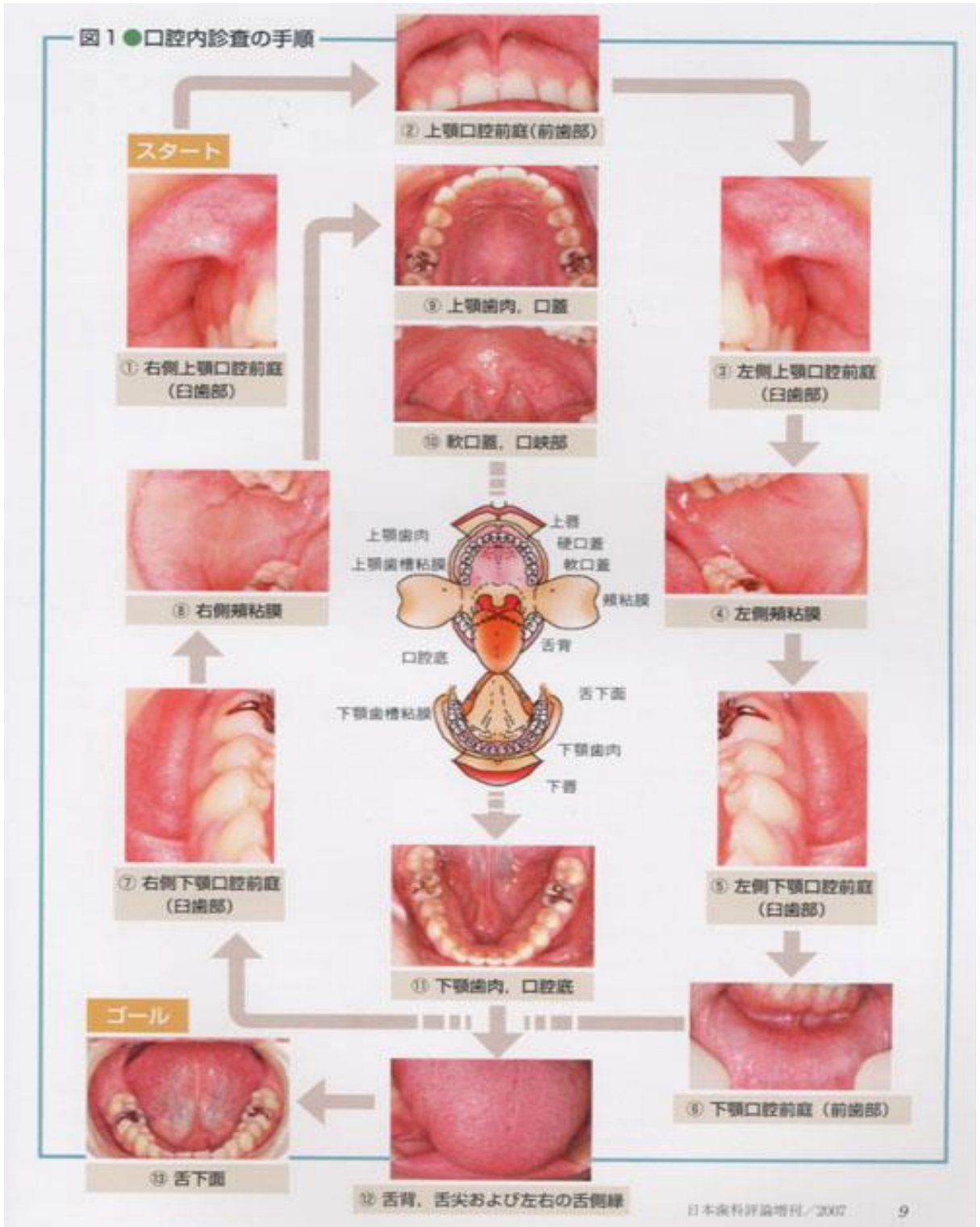


**口腔内全体を診察する機会があるのは歯科だけです。
診療に際して常に口腔内全体を診みましょう！**



山根源之：目で見る口腔粘膜疾患. 日本歯科評論増刊/2007より